

2005年8月31日

ニューヨーク日本人学校 保護者の皆様

ニューヨーク日本人学校施設の売却・リースバックの件

ニューヨーク日本大教育審議会
会長 坂本和彦



皆様には、平素から教育審議会の活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、ニューヨーク全日校施設の売却・リースバックに関する8月24日付の説明書簡をお届けし、来る9月2日(金)、3日(土)、5日(月)に皆様への説明会を開催させていただく予定であることは既にご承知いただいているとおりで。

これに先立ち、8月26日にPTA代表の方々への事前説明を行いました。この事前説明会は、皆様から多く寄せられている「収支に関する説明がPTAと審議会とで一致せずわかりにくい」という声に代表される財政状況に関する事項について、事実関係をPTA代表の方々に正しくご理解いただき、今後の皆様へのご説明において現状をより正確にご理解いただくために開催したものでした。

この26日の説明会の内容は、既に28日のPTA総会で披露されたように伺っていますが、必ずしも私どもの真意が皆様に十分には伝わっていないのではないかとのお思いがごさいます。PTAのホームページを拝見しますと、28日には改めて売却・リースバックについての賛否の表決がなされたようですが、私どもが直接、皆様に説明をさせていただく前に、PTA代表の方々が皆様に賛否を問うというやり方については、皆様にとっても、将来を担う子供たちにとっても大変重要な事項であるにも関わらず、前向きな意見交換の場を失うことになりかねず、非常に残念に思います。

審議会といたしましては、少しでも多くの皆様に、直接、実情をご説明することでご理解を深めていただき、その上で皆様からのご質問・ご要望を承ることが、現在のみならず将来に亘って子供たちにとって良好な教育環境を皆様と共に維持していくことに繋がるものと考えています。

来たる説明会ではこのような趣旨で、できる限り多くの皆様のご意見を頂戴したいと考えておりますので、説明会へのご参加につき、改めてよろしくお願い申し上げます。

以上